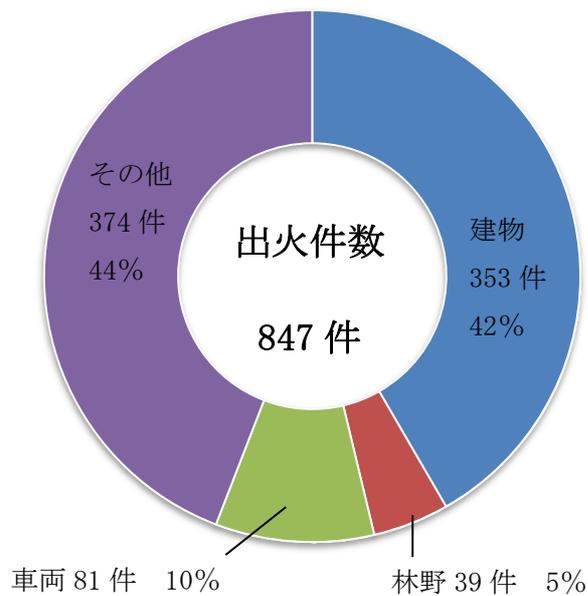


## 2 出火件数と出火率

### (1) 出火件数の構成割合

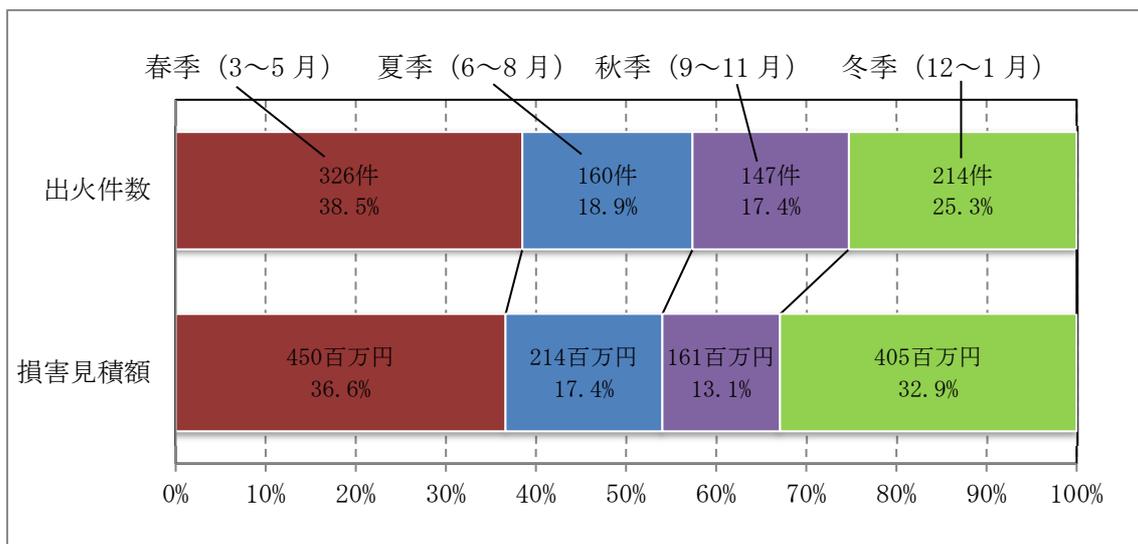
火災種別を、建物、林野、車両、船舶、航空機、その他火災の6種類に分類し、その構成比をみると、建物火災が全火災の約42%を占めている。次いで、車両火災、林野火災、その他火災の順となっており、県内では船舶及び航空機火災の発生はなかった。(第2図)



### (2) 四季別出火状況

出火件数を四季別にみると、春季がもっとも多く38.1%を占め、次いで冬季、夏季の順となっている。(第3図)

第2図 出火件数と出火率



第3図 四季別出火状況

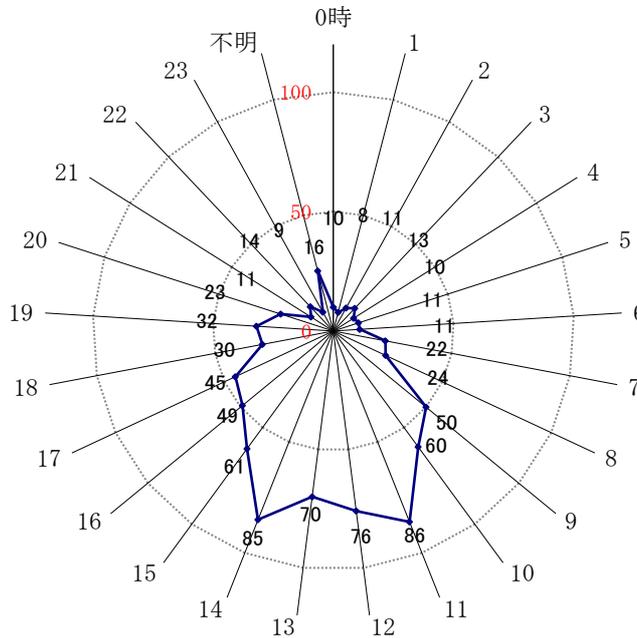
### (3) 出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は、長野県平均4.2%である。

市町村別の出火件数で上位をみると、長野市124件、佐久市56件、松本市55件、上田市43件、安曇野市37件となっている。(R5火災統計第9表：市町村別火災発生状況)

(4) 時間帯別出火件数

時間帯別の総出火件数では、9 時台から 16 時台までの間に多く、出火件数の約 68.7% がこの時間帯に発生している。(第 4 図)



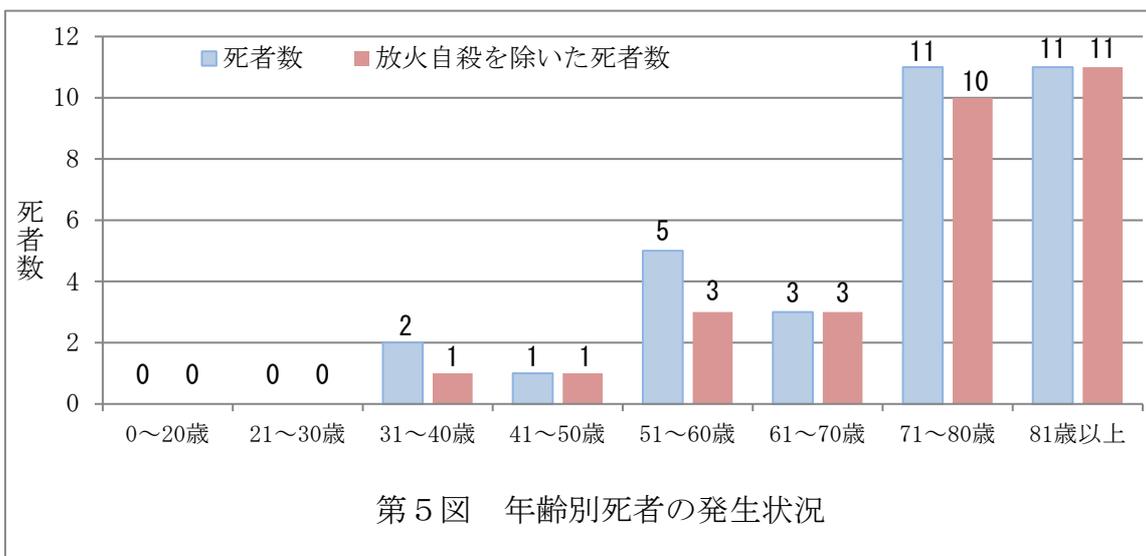
第 4 図 時間帯別出火件数

3 死傷者

(1) 死者

火災による死者は 33 人で、前年と比べ 1 人増加している。

死者のうち放火自殺を除いた死者は 29 人で、そのうち 65 歳以上の者は 22 人(約 76%) となっている。(第 5 図)



第 5 図 年齢別死者の発生状況

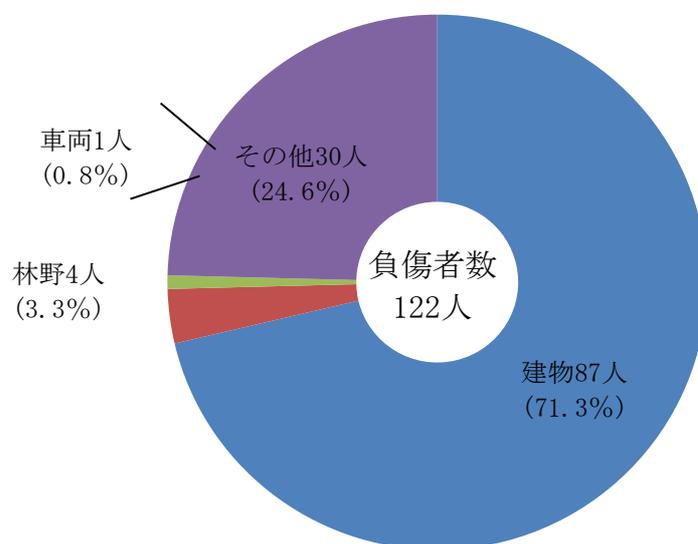
火災による死者（放火自殺者を除く。）のうち、住宅火災による死者数は24人で、そのうち65歳以上の者18人（約75%）となっている。（第3表）

第3表 住宅火災の発火源別死者数

発火源	死者数	65才以上	
		割合	割合
不明	8	33.3%	6 33.3%
ストーブ	4	16.6%	4 22.2%
放火（疑い含む）	5	20.8%	3 16.6%
こんろ	1	4.1%	1 5.5%
たばこ	4	16.6%	3 16.6%
火入れ	1	4.1%	1 5.5%
その他	1	4.1%	0 0%
計	24	100.0%	18 100.0%

(2) 負傷者

火災による負傷者は122人で、そのうち87人（約71.3%）が建物火災により発生している。（第6図）

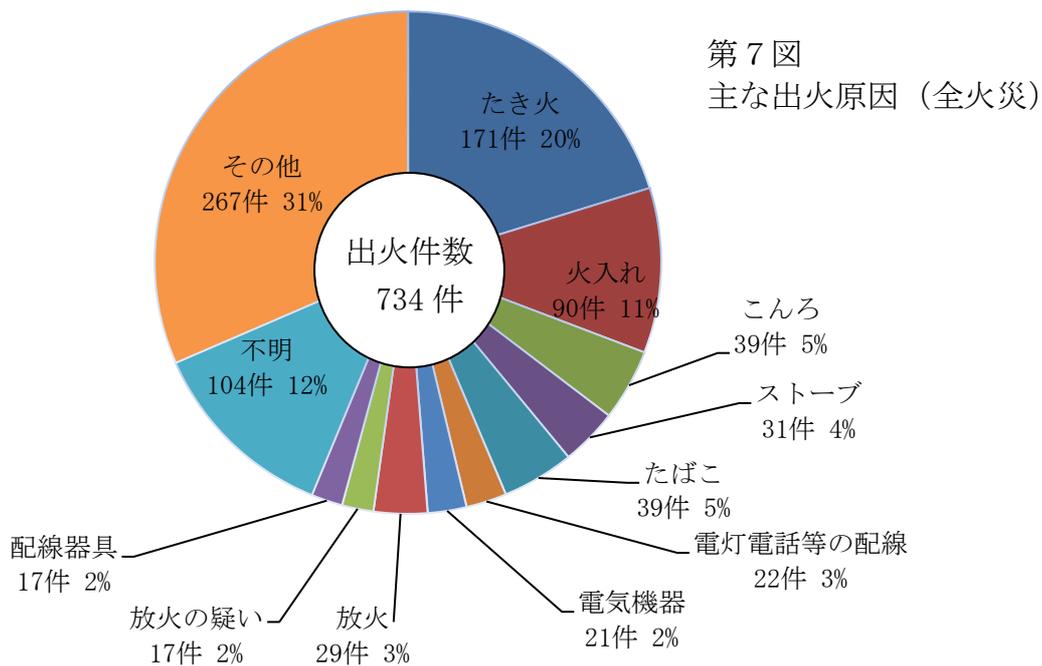


第6図 火災別負傷者数

4 出火原因

火災の出火原因は、たき火が171件で全火災の約20%を占め、次いで火入れ、こんろ、

たばこ、ストーブ、の順となっている。(第7図)



建物火災は全火災の約42%を占めており、その主な出火原因と損害額は第8図のとおりとなっている。

